



# いしのまき



## 年頭のごあいさつ



石巻市長 齋藤 正美

新年明けましておめでとうございませう。

皆さまにおかれましては、心新たに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は、元日から東日本大震災時に多大なるご支援をいただきました石川県能登地方でマグニチュード7.6、最大震度7の大きな地震がありました。現在も本市から被害を受けられた方々へ心を寄せ継続的な支援をさせていただいており、一日も早い復興をご祈念申し上げます。

明るい話題としては、日本人の活躍が世界に示された一年でもありました。金メダル数、メダル総数ともに海外大会過去最多となったパリオリンピック、メジャーリーグでは大谷翔平選手の数々のメジャー史上初の記録の樹立、ワールドシリーズ優勝、囲碁界では囲碁の国際棋戦「第10回応氏杯世界選手権」において宮城県出身の有力選手が日本勢十九年ぶりの快挙となる囲碁世界一となり、人々の心に刻まれました。

本市では、「石巻川開き祭り」が第百一回を数え、新たな歴史の幕開けを飾りました。東北地方最大規模の花火大会をはじめ、陸上行事、水上行事も大いに盛り上がり、改めて市民にとって大切な祭

りであることを感じる事ができた一年となりました。

さて、東日本大震災発生から今年で十四年目を迎えます。復興・復旧に係るハード事業については完結を迎えることができましたが、心のケアはもとより地域コミュニティの再生などのソフト事業につきましましては、引き続き取り組みを進め、住み続けられるまち、暮らししていきたいまちづくりに、しっかりと取り組んでまいります。

一方、近時の景気動向に目を転じますと、先行きの世界経済は、ウクライナ情勢やイスラエル・パレスチナ情勢をはじめ、様々な要因により不透明感が高まっておりますが、国は成長分野への投資促進、構造的賃上げに向けた環境整備、地方創生の推進など、生産性向上につながる政策を重視する方針を示しており、地域経済の好循環実現を後押しする政策運営を期待するものであります。

新たな年を迎えるに当たり、国内外の政策運営を注視しながら、国や県との強固な連携のもとで適時適切に対策を講じ、職員一同、襟を正して市民の皆さまのために誠心誠意努力し、「市民が住むことに誇りを持つまち石巻」の実現のため、オール市民で邁進していくことをお誓い申し上げます。

今年の干支は「巳」です。巳年は、復活と再生の年、新しいことが始まる年、成長や変革の年とされています。

新しい一年が、本市の更なる成長の年となりますよう、また、全ての市民の皆さまにとりましても、希望の持てる幸せな年となりますことを心よりお祈り申し上げます。新年のごあいさつといたします。

▲撮影場所「南浜マリーナ」



石巻市イメージキャラクター

- 特集「いしのまき政策コンテスト」 ..... P2
- まちの話 ..... P6
- 健康コーナー ..... P7
- スポーツ・文化・催し ..... P8

- 今月のお知らせ ..... P10
- 相談あんない・子育て支援コーナー ..... P14
- SDGs・選管だより・桜坂だより ..... P15
- みんなの広場・きらり★まきっこ ..... P16